

2023年2月7日
株式会社三菱UFJ銀行

京都の SaaS 系スタートアップ企業 Baseconnect 株式会社とのシンジケートローンを成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち}半沢 淳一、以下 当行）は、スタートアップ企業（以下 SU 企業）である Baseconnect 株式会社（代表取締役 CEO ^{くにしげ ゆうき}國重 侑輝、以下 BC 社）との間で、シンジケーション方式タームローン契約（以下 本ローン）を締結いたしました。

BC 社は 2017 年 1 月設立の新規開拓等の営業向け企業情報データベース「Musubu」を提供する SU 企業です。独自の企業データ製造システムを構築し、設立以来 4 年で企業データ 100 万社を突破、足許では 140 万社以上の企業データを保有しています。情報生成に時間とコストがかかるため参入障壁は高く、情報ベンダーをはじめ多数の国内大手企業が BC 社と連携、企業データベース業界の地位を確立しています。

一般的に SU 企業は創業間もない企業が多く事業実績も浅いため、資金の調達はエクイティを主として検討されます。斯かるなか、BC 社のビジネスモデルを踏まえた強みや特性、株主との事業構築、将来に向けた事業計画について多面的に検証を行い、シンジケート参加行の理解のもと本ローンの組成に至りました。

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFJ Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、優先的に取り組む 10 課題を特定しました。本ローンを通じた新産業育成支援は、10 課題における「産業育成・イノベーション支援」に位置づけています。当行は、次世代産業の一翼を担う SU 企業に対する安定した支援を継続することで、中長期的な環境・社会課題の解決やお客さまの持続的な成長を後押しいたします。

【本ローンの概要】

契約締結日	2023年1月26日
アレンジャー/エージェント	株式会社三菱UFJ銀行
組成金額	15億円（内、当行8億円）
期間	5年
資金使途	今後2年間（2023年～2024年）の事業拡大に伴うシステム開発費、人件費、広告宣伝費を支援する資金
貸付人（五十音順）	株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社三菱UFJ銀行